

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月29日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社プロネクス
コード番号 7893 URL http://www.pronexus.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上野 剛史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員社長室長 (氏名) 大和田 雅博 TEL 03-5777-3111
四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	8,643	4.2	2,614	2.0	2,619	2.0	1,791	8.4
28年3月期第1四半期	8,294	△0.1	2,563	13.6	2,567	13.3	1,652	14.9

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 1,600百万円 (△10.8%) 28年3月期第1四半期 1,793百万円 (23.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	61.58	—
28年3月期第1四半期	55.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	30,848	22,132	71.7
28年3月期	27,624	20,852	75.5

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 22,132百万円 28年3月期 20,852百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	12.00	—	11.00	23.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

28年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 9円00銭 創業85周年記念配当 3円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,600	2.3	2,350	1.7	2,400	2.0	1,680	△1.3	57.75
通期	21,500	2.5	2,350	5.6	2,400	6.4	1,680	△0.0	57.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	33,444,451株	28年3月期	33,444,451株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	4,353,600株	28年3月期	4,353,600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	29,090,851株	28年3月期1Q	29,944,451株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、〔添付資料〕P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。また、第2四半期及び期末の決算について、アナリスト向け説明会を開催しております。決算説明会で配布した資料、説明内容(映像及び音声)を当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
追加情報	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① わが国経済の状況

当第1四半期連結累計期間（以下、当第1四半期）におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境が緩やかに改善する一方、個人消費は回復の遅れが続きました。これに欧州の金融不安や、中国をはじめとするアジア新興国等における景気減速など海外情勢に対する警戒感も加わり、消費税増税が再延期されるなど先行き不透明な状況にあります。当社事業と関連性が高い国内証券市場においては、IPOの増加と、それに伴う上場会社数の増加など当社にとっての追い風は続いたものの、6月には日経平均株価が一時15,000円前後まで下落するなど、為替とともに不安定な値動きが続きました。

② 業績の概況

当第1四半期は、昨年制定されたコーポレートガバナンス・コードを背景として投資家への情報提供を強化する動きが高まり、関連製品の受注が増加しました。また、大型のIPOが売上に寄与しました。これらの結果、当第1四半期の連結売上高は、前年同期比349百万円増（同4.2%増）の8,643百万円となりました。

利益面では、受注増に対応する売上原価の増加、および営業体制の強化による販管費の増加により、原価率・販管費率ともに前期比微増となりました。これらの結果、営業利益は前年同期比50百万円増（同2.0%増）の2,614百万円となりました。また、経常利益は前年同期比52百万円増（同2.0%増）の2,619百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比138百万円増（同8.4%増）の1,791百万円となりました。

1) 製品別の販売動向

<上場会社ディスクロージャー関連>

株主との対話を重視する動きを受けて、招集通知のカラー化が一層進展し、受注単価が上昇しました。また大型IPOの受注が売上に寄与しました。これにより上場会社ディスクロージャー関連の売上高は前年同期比199百万円増（同4.3%増）の4,814百万円となりました。

<上場会社IR関連等>

コーポレートガバナンス・コードの制定を背景として、英文IR（翻訳）サービスやIRサイト構築等のWebサービス、株主総会ビジュアル化サービス等の受注が増加しました。これらの増収が株主通信等の減収を上回り、上場会社IR関連等の売上高は前年同期比70百万円増（同3.7%増）の2,000百万円となりました。

<金融商品ディスクロージャー関連>

投資信託市場は、販売量が高水準であった前期の活況を維持しました。目論見書など一部製品においては前年同期の水準を下回ったものの、運用報告書や各種販売用資料、Webサービス等の受注増加、J-REIT市場における受注増加が売上に寄与しました。この結果、金融商品ディスクロージャー関連の売上高は前年同期比74百万円増（同4.6%増）の1,702百万円となりました。

<データベース関連>

データベース関連では、顧客ニーズに応える機能向上と新規コンテンツの追加等のバージョンアップを行い、既存顧客の契約更新促進と新規顧客の開拓を行いました。この結果、データベース関連の売上高は前年同期比4百万円増（同3.8%増）の124百万円となりました。

(製品区分別売上)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		増減 (△印減)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
上場会社ディスクロージャー関連	4,615,663	55.7	4,814,930	55.7	199,267	4.3
上場会社IR関連等	1,930,060	23.3	2,000,982	23.2	70,922	3.7
金融商品ディスクロージャー関連	1,628,303	19.6	1,702,721	19.7	74,418	4.6
データベース関連	120,193	1.4	124,742	1.4	4,548	3.8
合計	8,294,220	100.0	8,643,377	100.0	349,157	4.2

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2) 利益の概況

当第1四半期の売上高は、すべての製品区分において前年同期を上回り、349百万円の増加となりました。一方、売上原価は、受注増に対応する外注費の増加を中心として226百万円増加しました。これにより売上原価率が前年同期比で0.6ポイント増加し、50.9%となりました。この結果、売上総利益は前年同期比122百万円増（同3.0%増）の4,247百万円となりました。一方、販管費は、営業体制強化に伴う人員増等により、前年同期比71百万円増（同4.6%増）の1,633百万円となりました。この結果、営業利益は前年同期比50百万円増（同2.0%増）の2,614百万円となりました。

営業外収益27百万円と営業外費用22百万円を加減し、経常利益は前年同期比52百万円増（同2.0%増）の2,619百万円となりました。税金等調整前四半期純利益は、前年同期比97百万円増（同3.9%増）の2,619百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比138百万円増（同8.4%増）の1,791百万円となりました。

③第1四半期の季節性

当社グループの売上の約70%を占める事業会社向け製品・サービスは、顧客の約70%が3月決算会社であるため、決算及び株主総会関連製品の受注が集中する第1四半期（4-6月期）の売上が、下表のとおり最も多くなっています。

（参考）平成28年3月期

	第1四半期 (4-6月期)	第2四半期 (7-9月期)	第3四半期 (10-12月期)	第4四半期 (1-3月期)	年度計
売上高 (百万円)	8,294	4,021	4,391	4,264	20,971
構成比 (%)	39.6	19.2	20.9	20.3	100.0

(2) 財政状態に関する説明

当社の第1四半期は、前述の季節的要因（(1) - ③）により、資産合計、負債合計、純資産合計とも、前連結会計年度末に比べ例年大きく増加します。当第1四半期末も以下のとおり同様の傾向となっています。

当第1四半期末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,224百万円増加し30,848百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加1,745百万円、受取手形及び売掛金の増加3,757百万円、土地の増加308百万円及び有価証券の減少1,887百万円、投資有価証券の減少695百万円等です。

当第1四半期末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,943百万円増加し8,715百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加743百万円、未払費用（流動負債「その他」）の増加531百万円、前受収益（流動負債「その他」）の増加757百万円等です。

当第1四半期末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,280百万円増加し22,132百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,791百万円の計上による増加と剰余金の配当319百万円による減少等です。この結果、自己資本比率は、71.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

<当期の見通し>

平成28年4月28日公表の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,114,214	8,859,853
受取手形及び売掛金	1,938,498	5,696,346
有価証券	5,291,498	3,403,800
仕掛品	357,621	240,852
原材料及び貯蔵品	7,065	7,379
その他	444,871	676,676
貸倒引当金	△1,168	△3,504
流動資産合計	15,152,600	18,881,402
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,432,815	1,412,152
機械装置及び運搬具(純額)	588,715	573,533
土地	1,928,689	2,237,050
その他(純額)	183,168	166,228
有形固定資産合計	4,133,389	4,388,964
無形固定資産	2,450,805	2,386,557
投資その他の資産		
投資有価証券	4,660,413	3,964,641
その他	1,250,910	1,250,745
貸倒引当金	△23,873	△24,029
投資その他の資産合計	5,887,449	5,191,357
固定資産合計	12,471,644	11,966,879
資産合計	27,624,245	30,848,282

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	657,222	1,400,380
短期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	936,126	966,624
賞与引当金	526,675	288,296
その他	1,565,750	3,144,231
流動負債合計	3,735,774	5,849,533
固定負債		
長期借入金	300,000	300,000
役員退職慰労引当金	39,192	9,208
退職給付に係る負債	1,675,169	1,604,084
その他	1,021,941	953,130
固定負債合計	3,036,303	2,866,423
負債合計	6,772,078	8,715,956
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,058,650	3,058,650
資本剰余金	4,683,596	4,683,596
利益剰余金	16,104,331	17,575,750
自己株式	△3,466,705	△3,466,705
株主資本合計	20,379,873	21,851,291
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	764,237	550,759
為替換算調整勘定	3,341	3,244
退職給付に係る調整累計額	△295,285	△272,970
その他の包括利益累計額合計	472,293	281,033
純資産合計	20,852,166	22,132,325
負債純資産合計	27,624,245	30,848,282

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	8,294,220	8,643,377
売上原価	4,168,871	4,395,448
売上総利益	4,125,349	4,247,929
販売費及び一般管理費	1,561,678	1,633,595
営業利益	2,563,671	2,614,333
営業外収益		
受取利息	979	846
受取配当金	7,449	11,618
作業くず売却益	5,655	5,827
その他	15,910	9,467
営業外収益合計	29,995	27,760
営業外費用		
支払利息	552	610
持分法による投資損失	11,171	10,981
為替差損	—	8,791
その他	14,253	1,741
営業外費用合計	25,976	22,126
経常利益	2,567,689	2,619,968
特別損失		
投資有価証券評価損	45,435	—
特別損失合計	45,435	—
税金等調整前四半期純利益	2,522,254	2,619,968
法人税、住民税及び事業税	1,011,509	908,469
法人税等調整額	△141,688	△79,919
法人税等合計	869,821	828,549
四半期純利益	1,652,433	1,791,418
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,652,433	1,791,418

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	1,652,433	1,791,418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124,858	△213,477
為替換算調整勘定	1,281	△97
退職給付に係る調整額	14,434	22,314
その他の包括利益合計	140,573	△191,260
四半期包括利益	1,793,006	1,600,157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,793,006	1,600,157
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。